

硫酸マグネシウムとグルコン酸カルシウムの併用についてのご注意

2024年11月22日

追々寒さに向かいますが、先生方におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

この度、会員の先生から「電子カルテ上でマイヤーズカクテルに用いる硫酸マグネシウムとグルコン酸カルシウムを一緒に入力しようとする、併用禁忌となつて入力できない」とのご相談を受け検証実験を実施したところ、以下が判明いたしました。

- ・ 生理食塩水（または5%ブドウ糖液）100mLに希釈する場合、硫酸マグネシウム20mLとグルコン酸カルシウム5mLの混合後、約5分で顕微鏡的結晶の析出を認める
- ・ 生理食塩水（または5%ブドウ糖液）100mLを溶媒とすると、硫酸マグネシウム20mLと混合する場合、グルコン酸カルシウムを3ml、2mLと減量しても同様の事象が確認される
- ~~←生理食塩水（または5%ブドウ糖液）250mLに希釈する場合、硫酸マグネシウム20mLとグルコン酸カルシウム5mLの混合後、24時間後にも顕微鏡的結晶の析出は認めない~~
- ~~←上記いずれの場合にも、肉眼的結晶の析出は認めない~~

その後の追試で、条件次第では250mL希釈の場合でも微細な結晶析出を認めることが判明しました（2025年7月2日追記）

現在当研究会ではさらに詳しい調査の実施や対処法の確立を進めていますが、現時点として会員の先生方には以下の対策をご提案いたします。

【対策】

マイヤーズカクテルにおいて、生理食塩水（または5%ブドウ糖液）100mLを溶媒とする場合、硫酸マグネシウムとグルコン酸カルシウムは併用しない

（临床上はマグネシウムの有効性を期待するケースが多いと思われるので、硫酸マグネシウムを使用する場合には、グルコン酸カルシウムを併用しない）

先生方にはご心配をおかけいたしますが、まずは上記にてご対応いただきたくご案内申し上げます。

引き続きどうぞよろしくお願いいたします。